

Artist in Residence Kurashiki, Ohara



大原美術館

Ose Mayuko

小瀬真由子

2025-2026

会場 | 大原美術館 本館7室

会期 | 2026.7.15(水) — 9.27(日)

開館時間 | 9:00-17:00 (16:30入館締切)

休館日 | 7.27(月)、9.7(月)、9.14(月)

主催 | 公益財団法人大原芸術財団 大原芸術研究所・大原美術館

助成 | 一般財団法人クラレ財団

協力 | 有限会社シーザーアート





無為村荘内アトリエ



ARKO 2025-2026

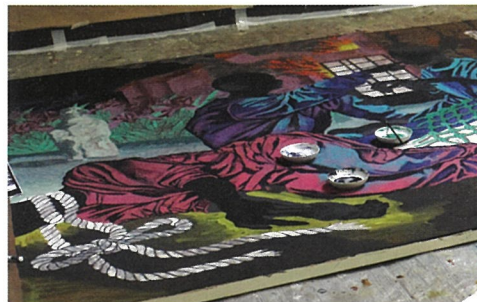
Artist in Residence Kurashiki, Ohara

ARKO (Artist in Residence Kurashiki, Ohara) は、公募により選定したアーティストが、最長3か月間の滞在制作と完成した作品の展示公開を行うレジデンス・プログラムです。2005年度より始まり、これまでに18名のアーティストを迎え、その挑戦と創造に寄り添ってきた本事業は、コロナ禍を経て2025年度に「作家協同交流事業」の1つとしてリスタートしました。「無為村荘の再活用」と「OHARAからの発信」の2つを基点に、作家とミュージアムがより密接に関わることを目指しています。

Ose Mayuko

小瀬真由子

リスタート第1回目となる今回は、日本画家・小瀬真由子の3か月にわたる滞在制作の成果を展示します。横幅5メートル近い大画面には、岡山県内各所で積み重ねたリサーチをもとに、小瀬の近年の関心であった、人間の内包する獣性や猟奇性が表現されます。鮮やかに彩られた匿名の人物群像と数々のモチーフが現実と虚構の世界をつなぎ、人間と野生動物との境界を問いかけてきます。



Event

関連イベント

アーティスト・トーク 9.6(日) 14:00-15:00

場所 | 大原美術館 本館7室 参加費 | 無料(大原美術館の入館券が必要)
※事前申し込み不要。詳細はホームページでご案内いたします。

小瀬真由子 Ose Mayuko

1996年神奈川県生まれ。2020年多摩美術大学大学院美術研究科博士前期課程絵画専攻日本画領域修了。日本画特有の平面的な塗りや日本のグラフィックデザインを参照した画面構成を特徴とし、主に人物群像の日本画を手がける。2015年ビエンナーレOME2015大賞。2018年アートアワードトーキョー丸の内2018フランス大使館賞。主な個展に「Elephant in the Room」(2025, yiri arts / 台北)、「Teaching The Shape of The Moon」(2023, yiri arts / 台北)、「project N 81 小瀬真由子」(2021, 東京オペラシティアートギャラリー)など。

展覧会
特設サイト



無為村荘



大原美術館の礎となるコレクションの収集に尽力したことで知られる画家の児島虎次郎が、1912年に以降に拠点とした。倉敷市津津に位置し、自然豊かな敷地内には住居やアトリエが点在する。ARKOでは、児島が明治神宮外苑聖徳記念絵画館へ奉納する《対露宣戦布告御前会議》を制作するために、1927年に建設された約124㎡の大型アトリエを制作場所として使用する。

料金

一般2,000円 高校・中学・小学生(18歳未満の方)500円
※未就学児は無料。※上記入館料金で、大原美術館の全ての展示場(本館、工芸・東洋館、児島虎次郎記念館)をご覧いただけます。※各種手帳をお持ちの方はご提示ください。優待いたします。



大原美術館

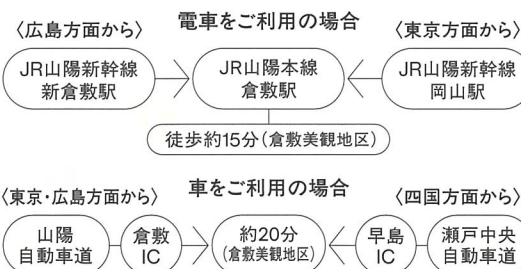
<https://www.ohara.or.jp/>



お問い合わせ

大原芸術財団 〒710-8575 岡山県倉敷市中央1-1-15
TEL 086-422-0005 E-mail info@ohara.or.jp

交通アクセス



大原美術館には駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用ください。